

令和 5 年 度

印旛広域水道用水供給事業

上半期事業概要報告書

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 5年 9月30日

一. 令和5年度上半期の事業概要

1. 事業の概要

上半期の用水供給量は、11,115,245 m^3 （一日平均60,739 m^3 ）で前年度同期の用水供給量10,970,451 m^3 （一日平均59,948 m^3 ）との比較では、144,794 m^3 （対前年度比1.32%）の増となっております。

契約状況については、改良工事では印西市平岡供給地点圧力・流量調節弁更新工事、鹿島川水管橋伸縮可とう管補強工事を締結し、保存工事では、水道企業部庁舎敷地法面応急復旧工事、本埜分岐地点等電動弁制御装置修繕工事を締結しました。

また、委託業務については、送水管更新基本計画策定業務委託等の16件を締結しました。

なお、本年度上半期の業務量は、次のとおりです。

区 分	令和5年度上半期(m^3)	令和4年度上半期(m^3)	増 減 (m^3)	対前年度増減比 (%)
取 水 量	11,609,130	11,458,150	150,980	1.32
送 水 量	11,120,735	10,981,401	139,334	1.27
有 収 水 量	11,115,245	10,970,451	144,794	1.32

2. 経理の状況

収益的収支については、事業収益1,961,542,348円（消費税及び地方消費税込み）に対し、事業費用は、1,733,341,330円（消費税及び地方消費税込み）となりました。

事業収益の内訳は、営業収益が1,864,947,014円、営業外収益が78,438,034円、特別利益が18,157,300円となっています。また、事業費用の内訳は、営業費用が1,715,676,078円、営業外費用が17,665,252円となりました。

なお、前年度同期の事業収益2,012,100,151円との比較では50,557,803円（対前年度同期比2.5%）の減収となり、また、前年度同期の事業費用1,730,842,238円との比較では2,499,092円（対前年度同期比0.1%）の増額となっています。

一方、資本的収支については、資本的収入額3,334,000円に対し、資本的支出額は148,857,697円となりました。

資本的収入の内訳は、全額が出資金となり、資本的支出の内訳は、新設工事費が566,269円、建設改良費が12,961,563円、企業債償還金が128,279,198円及び年賦償還金が7,050,667円となっています。

(1) 収益的收入及び支出（消費税及び地方消費税込み）

収 入

(単位：円)

区 分	予算額 (A)	上半期執行額 (B)	予算残額 (A - B) C	予算対比 (%) (B / A) D
事 業 収 益	3,929,864,000	1,961,542,348	1,968,321,652	49.9
営業収益	3,760,959,000	1,864,947,014	1,896,011,986	49.6
営業外収益	157,645,000	78,438,034	79,206,966	49.8
特別利益	11,260,000	18,157,300	-6,897,300	161.3

支 出

(単位：円)

区 分	予算額 (A)	上半期執行額 (B)	予算残額 (A - B) C	予算対比 (%) (B / A) D
事 業 費 用	3,785,624,000	1,733,341,330	2,052,282,670	45.8
営業費用	3,683,269,000	1,715,676,078	1,967,592,922	46.6
営業外費用	92,355,000	17,665,252	74,689,748	19.1
予備費	10,000,000	0	10,000,000	0.0

(2) 資本的收入及び支出（消費税及び地方消費税込み）

収 入

(単位：円)

区 分	予算額 (A)				上半期執行額 (B)	予算残額 (A - B) C	予算対比 (%) (B / A) D
	当初予算額	法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額に係る財源充当額	合計			
資 本 的 収 入	174,431,000	0	0	174,431,000	3,334,000	171,097,000	1.9
企業債	49,200,000	0	0	49,200,000	0	49,200,000	0.0
国庫補助金	49,333,000	0	0	49,333,000	0	49,333,000	0.0
出資金	56,064,000	0	0	56,064,000	3,334,000	52,730,000	5.9
その他資本的收入	19,834,000	0	0	19,834,000	0	19,834,000	0.0

支 出

(単位：円)

区 分	予算額 (A)				上半期執行額 (B)	予算残額 (A - B) C	予算対比 (%) (B / A) D
	当初予算額	法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合計			
資 本 的 支 出	711,606,000	175,758,000	109,627,825	996,991,825	148,857,697	848,134,128	14.9
新設工事費	168,817,000	0	109,627,825	278,444,825	566,269	277,878,556	0.2
建設改良費	127,431,000	175,758,000	0	303,189,000	12,961,563	290,227,437	4.3
企業債償還金	257,513,000	0	0	257,513,000	128,279,198	129,233,802	49.8
年賦償還金	130,077,000	0	0	130,077,000	7,050,667	123,026,333	5.4
国庫補助金返還金	11,156,000	0	0	11,156,000	0	11,156,000	0.0
他会計出資金返還金	6,611,000	0	0	6,611,000	0	6,611,000	0.0
他会計負担金返還金	1,000	0	0	1,000	0	1,000	0.0
予備費	10,000,000	0	0	10,000,000	0	10,000,000	0.0

3. 工 事

(1) 改良工事の概況

工事名	工 事 内 容	契 約 金額(円)	着工年月日	完 成 (予 定)年月日	工 事 号
印西市平岡供給地点圧力・流量調節弁更新工事	1. φ200mm圧力調節弁更新工 1基 2. φ150mm流量調節弁更新工 1基 3. 試運転調整工 1式	93,500,000	令和5.9.12	(令和7.3.14)	送改令5第1号
鹿島川水管橋伸縮可とう管補強工事	1. 材料費(補修継手リペアスリーブ) 2基 2. 施工費 1式	35,866,138	令和5.9.29	(令和6.1.31)	送改令5第2号

(2) 保存工事の概況

工事名	工 事 内 容	契 約 金額(円)	着工年月日	完 成 (予 定)年月日	工 事 号
水道企業部庁舎敷地法面応急復旧工事	1. 法面応急復旧工	3,195,500	令和5.5.9	令和5.8.31	修令5第1号
本埜分岐地点等電動弁制御装置修繕工事	1. 電動弁制御部品交換工 5台 2. バルブキア部及び制御部点検工 2台 3. 試験調整工 1式 4. バルブ外面塗装工 5台	18,260,000	令和5.9.29	(令和6.3.27)	印修令5第1号

二. 損益計算書（消費税及び地方消費税抜き表示）

（令和5年4月1日から令和5年9月30日まで）

（単位：円）

1 営業収益

（1）給水収益	1,695,406,400	1,695,406,400
---------	---------------	---------------

2 営業費用

（1）原水及び浄水費	1,133,060,258	
（2）送水費	74,251,560	
（3）総係費	35,370,875	
（4）減価償却費	356,950,360	1,599,633,053

営業利益		95,773,347
------	--	------------

3 営業外収益

（1）他会計補助金	364,000	
（2）長期前受金戻入	76,745,590	
（3）雑収益	1,312,922	78,422,512

4 営業外費用

（1）支払利息	17,665,252	17,665,252	60,757,260
---------	------------	------------	------------

経常利益		156,530,607
------	--	-------------

5 特別利益

（1）過年度損益修正益	18,157,300	
（2）その他特別利益	0	18,157,300

当期純利益		174,687,907
-------	--	-------------

前年度繰越利益剰余金		474,335,673
------------	--	-------------

当期末処分利益剰余金		649,023,580
------------	--	-------------

三. 貸借対照表 (消費税及び地方消費税抜き表示)

(令和5年9月30日)

(単位:円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ. 土 地		300,735,514
ロ. 建 物	295,354,231	
減価償却累計額	<u>△ 178,107,837</u>	117,246,394
ハ. 構 築 物	15,338,640,188	
減価償却累計額	<u>△ 10,006,268,525</u>	5,332,371,663
ニ. 機 械 及 び 装 置	3,793,596,459	
減価償却累計額	<u>△ 2,630,633,483</u>	1,162,962,976
ホ. 工 具 器 具 及 び 備 品	4,114,780	
減価償却累計額	<u>△ 2,983,304</u>	1,131,476
ヘ. 建 設 仮 勘 定		<u>305,426,850</u>

有 形 固 定 資 産 合 計

7,219,874,873

(2) 無 形 固 定 資 産

イ. 水 利 権		72
ロ. ダ ム 使 用 権		11,636,684,544
ハ. 電 話 加 入 権		547,100
ニ. その他無形固定資産		<u>402,305</u>

無 形 固 定 資 産 合 計

11,637,634,021

(3) 投 資 そ の 他 の 資 産

イ. 投 資 有 価 証 券	<u>200,000,000</u>	
ロ. 前払退職手当負担金	<u>119,186,175</u>	
投資その他の資産合計		<u>319,186,175</u>

固 定 資 産 合 計

19,176,695,069

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金	4,949,396,348
(2) 未 収 金	311,579,873
(3) 貯 蔵 品	1,824,230
(4) 前 払 金	42,063,000
(5) そ の 他 流 動 資 産	<u>116,621,034</u>

流 動 資 産 合 計

5,421,484,485

資 産 合 計

24,598,179,554

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ. 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

2,655,325,593

企業債合計

2,655,325,593

(2) 年賦未払金

116,589,122

固定負債合計

2,771,914,715

4 流動負債

(1) 企業債

イ. 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

129,233,394

企業債合計

129,233,394

(2) 年賦未払金

6,772,394

(3) 未払金

6,930,000

(4) 引当金

136,426

(5) その他流動負債

169,582,240

流動負債合計

312,654,454

5 繰延収益

(1) 長期前受金

10,291,608,770

(2) 長期前受金収益化累計額

△ 5,741,964,545

繰延収益合計

4,549,644,225

負債合計

7,634,213,394

資本の部

6 資本金

14,664,008,316

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ. 国庫補助金

182,318,901

ロ. その他資本剰余金

444,289,033

資本剰余金合計

626,607,934

(2) 利益剰余金

イ. 減債積立金

1,024,326,330

ロ. 当年度未処分利益剰余金

649,023,580

利益剰余金合計

1,673,349,910

剰余金合計

2,299,957,844

資本合計

16,963,966,160

負債・資本合計

24,598,179,554

注 記 表

I 重要な会計方針

- 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法
 - ・貯蔵品 先入先出法による原価法
- 2 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
 - ・定額法
 - ・主な耐用年数
建物:65年、構築物:40年、機械及び装置:15年、器具及び備品:5～15年
 - (2) 無形固定資産
 - ・定額法
- 3 引当金の計上基準
 - (1) 退職手当給付引当金
一般会計との協議により、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額と千葉縣市町村総合事務組合への積立額を比較したところ、積立額が要支給額を超える負担額となっており、前払費用として前払退職手当負担金を計上している。
- 4 消費税の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

II 貸借対照表

- 1 賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し
令和5年度において、期末手当、勤勉手当の支給及びそれらの法定福利費を支出するため、12,188千円を取り崩している。

四. 令和4年度決算の状況

1. 決算の概要

(1) 業務

令和4年度の供給水量は、21,689,871 m³（一日平均59,424 m³）であり、前年度に比べ370,012 m³（1.74%）の増となりました。

(2) 創設事業

創設事業は、水源分担金として国土交通省施工の霞ヶ浦導水事業へ負担金を納付しました。

(3) 経理状況（消費税及び地方消費税込み表示）

収益的収入及び支出

収入

（単位：円）

区 分	予算額	決算額	予算額に比べ決算額の増減
事業収益	4,031,462,000	4,027,000,995	△ 4,461,005
営業収益	3,863,318,000	3,858,776,678	△ 4,541,322
営業外収益	160,851,000	160,686,961	△ 164,039
特別利益	7,293,000	7,537,356	244,356

支出

（単位：円）

区 分	予算額	決算額	不用額
事業費用	3,749,552,000	3,733,950,952	15,601,048
営業費用	3,680,785,000	3,674,733,235	6,051,765
営業外費用	59,360,000	59,217,717	142,283
予備費	9,407,000	0	9,407,000

資本的収入及び支出

収入

（単位：円）

区 分	予算額	決算額	予算額に比べ決算額の増減
資本的収入	154,640,000	123,866,674	△ 30,773,326
企業債	50,000,000	39,600,000	△ 10,400,000
国庫補助金	50,000,000	39,656,000	△ 10,344,000
出資金	54,640,000	44,340,000	△ 10,300,000
その他資本的収入	0	270,674	270,674

支出

（単位：円）

区 分	予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額
資本的支出	1,532,075,143	1,136,488,591	285,385,825	110,200,727
新設工事費	228,705,143	119,077,318	109,627,825	0
建設改良費	1,019,333,000	743,375,295	175,758,000	100,199,705
企業債償還金	258,038,000	258,037,865	0	135
年賦償還金	13,923,000	13,922,340	0	660
国庫補助金返還金	2,076,000	2,075,773	0	227
予備費	10,000,000	0	0	10,000,000